

【第4号議案】商工会運営規約別表の一部改正について  
 社会情勢の実情に合わせ、事務手数料を明確化するための事務代行手数料金表の改正で、原案とおりの承認可決されました。(別紙参照)

【第5号議案】令和5年度借入金最高限度額の承認について  
 借入限度額5,000万円、借入利率は各金融機関の定める率、借入金融機関は北伊勢上野信用金庫柘植支店、三十三銀行伊賀新堂支店、百五銀行青山支店。  
 原案とおりの承認可決されました。

【第6号議案】辞任に伴う役員補充選任について  
 理事30名の内、各分会から2名理事を選任しているが、工業部会長の坂浦秀光理事より廃業による辞任届が提出されたため、工業部会役員会において分会長に宇佐美真一氏、筆頭副分会長に中安隆氏が選出され、宇佐美真一氏は従前より理事であるため、筆頭副分会長の中安隆氏が選任されました。新役員は5月25日から就任し、任期は前任者の残任期間で1年です。  
 また、青年部から部長を含め2名理事に選任しているが、青年部の役員任期は2年で、4月28日開催の青年部通常役員総会において役員改選があり、正副部長が交代され、奥井健理事、上迫直生理事から辞任届が提出されたことによる役員選任。新青年部長の谷本僚平氏、筆頭副部長の川島正氏を理事に選任することで承認可決されました。

以上で議事が終了し、古川副会長が閉会のことばを述べ、総代会を終了しました。

## 伊賀市商工会地域貢献アピールプラン

令和5年度において伊賀市商工会では、地域の農林業・商工業、豊かな歴史文化や自然環境を活かして、地域がさらに発展するよう次に掲げる事業に取り組みます。

- 地域商工業の振興発展を支援します。
- 地域資源の活用と販路開拓を支援します。
- 魅力ある地域の情報発信に努めます。
- 観光事業への取組みと交流人口の増加を目指します。
- 安心・安全な地域づくりと環境への配慮をします。



## ◆事務局機構(令和5年6月1日現在)◆

勤務場所	職名	氏名	勤務場所	職名	氏名
本所 伊賀支所 (Tel. 45-2210)	C P 局長	峰 八重子	阿山支所 (Tel. 43-0014)	経営指導員〔本所・島ヶ原支所兼務〕	竹内博史
	経営支援課長	瀬戸口早苗		経営支援員	藤村智美
	経営指導員〔阿山支所・島ヶ原支所兼務〕	竹内博史	島ヶ原支所 (Tel. 59-2010)	経営指導員〔本所・阿山支所兼務〕	竹内博史
	経営指導員	鎌田宗仁			
	経営支援員	吉岡春香	大山田支所 (Tel. 47-0321)	経営指導員〔青山支所兼務〕	池田憲彦
	経営支援員	河本永		記帳指導員	大屋功子
	記帳指導員	田中有賀子	青山支所 (Tel. 52-0438)	経営指導員〔大山田支所兼務〕	池田憲彦
臨時職員	喜久永富美代		経営支援員	山尾珠裕紀	
臨時職員	大林一貴		記帳指導員	山本明子	



## ★ 次回の会員一斉訪問実施予定日は 7月19日(水) です ★

当日は各支所の事務所を閉めさせていただきますので、ご了承下さい。19日にお伺いできない場合は21日頃までにお伺いいたします。当日のご連絡は本所(☎45-2210)までお願いいたします。



《貸付金利の状況》		(令和5年6月1日現在)
日本政策金融公庫	普通貸付基準利率(使用用途、返済期間、担保の有無等により異なる)	基準金利
	経営改善貸付(無担保・無保証人)	特別金利F
三重県融資制度	小規模事業資金(第三者保証不要・別途保証料)	1.60% または 1.70% →
商工貯蓄共済制度	一般(保証料不要)	1.675% ~ 2.075% →
	保証協会保証付(別途保証料)	1.40% →

※低金利・無利子化など新型コロナウイルス感染症関連の融資制度もあります。本所または支所へお問い合わせください。

## 源泉所得税の納付準備はお早めに!!

源泉所得税の納付の特例の適用を受けている事業所は、1月から6月までの源泉所得税徴収分を7月10日(月)までに納付してください。

## ● パソコン経理講習会のご案内 ●

### ～弥生会計の基礎からインボイス制度導入に伴う会計処理～

弥生会計を購入して、令和5年10月から導入されるインボイス制度に登録はしたけど、経理処理の仕方がわからない…。弥生会計の日常処理やインボイスに対応した経理処理の仕方について講習会を開催いたします。パソコンの苦手な方や簿記の初心者でもわかりやすく学んでいただけます。受講料は無料ですので、この機会に是非ご参加ください。



日時：令和5年6月26日(月) 13:30~16:30  
 場所：伊賀市商工会館 2階研修室(伊賀市下柘植723-1)  
 講師：有限会社 アイチビジネスサポート 高瀬慎二氏(講師が変更になりました)  
 定員：10名  
 その他：弥生会計をインストールされている方はパソコンをご持参ください  
 導入されていない方もプロジェクターを使って説明させていただきます

※お申込み・お問い合わせは本所または最寄りの支所までご連絡ください

## ●● 安全講習会の開催について ●●

### 令和5年度全国安全週間スローガン ～ 高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場 ～

今年も7月1日より7日まで第96回全国安全週間が実施されます。全国安全週間は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間です。伊賀市商工会では、職場の安全衛生の向上や労務管理にお役立ていただけるよう伊賀労働基準監督署より講師をお招きし安全講習会を開催します。事業所の安全自主管理のため、是非この機会にご受講ください。

日時：令和5年7月24日(月) 午後1時30分～  
 場所：伊賀市商工会館 2階研修室(伊賀市下柘植723-1)  
 内容：職場の安全衛生と労務管理のポイント(仮)  
 講師：伊賀労働基準監督署 署長 小西勲氏 他  
 定員：25名(定員になり次第締め切り)

※お申込みは、令和5年6月23日(金)までに伊賀市商工会本所・支所までご連絡ください。



## 展示会への出展事業者募集!!

伊賀市商工会では、小規模事業者の販路開拓への取組みとして、展示会に出展する事業者を募集しています。新たなビジネスチャンスへの可能性が広がりますので、是非ご活用ください。出展料は無料です。

展示会名：《第18回地方銀行フードセレクション2023》

日時：令和5年10月3日(火) 10:00~17:00

令和5年10月4日(水) 10:00~16:00

会場：東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)

仕様：3.0m(間口)×2.0m(奥行)×2.7m(高さ)を1小間

応募要件：全国に向けた販路開拓を希望する「食品」の生産・加工・販売等を行う小規模事業者

※出展に向けて経営計画策定を支援させていただきます

※出展をご希望の方は、本所までご連絡ください。

応募多数の場合、出展内容によりお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

応募締切  
7月31日(月)

## ◆ 第19回伊賀市商工会通常総代会開催 ◆

去る5月25日(木)午後2時から、阿山保健福祉センターにおいて、70名の総代(うち委任状出席35名を含む)の出席のもと、第19回通常総代会を開催しました。

藤原副会長の開会の辞に続き、柘植会長から挨拶が行われました。

次に、来賓としてご臨席の、大森伊賀市副市長、川上伊賀市議会副議長、森野三重県議会議員、片岡三重県雇用経済部中小企業・サービス産業振興課係長、山田三重県商工会連合会支援課長からご祝辞を頂いた後、議長に阿山支部の竹島昌七氏を選出し議案審議に入りました。

### 【議案】

【第1号議案】令和4年度収支更正予算書(案)〔特別会計を含む〕の承認について

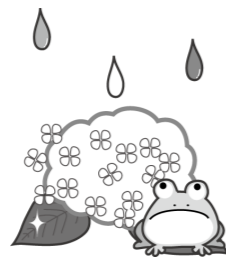
【第2号議案】令和4年度事業報告並びに収支決算書〔特別会計を含む〕、貸借対照表、財産目録の承認について  
第1号議案、第2号議案は関連があるため、一括上程され原案とおり承認可決されました。

### ◆令和4年度事業の概要◆ (主な事業の取組み)

- ①従来からの経営支援活動に加え、コロナ禍に係る資金繰りや各種助成金、給付金等に係る相談体制を整備し、小規模事業者がこの危機を乗り越えられるよう、従来以上に各関係機関と緊密に連携し、サポート体制の強化を図ってきました。
- ②「経営発達支援計画」に基づき個々の企業の経営課題に即したきめ細かな経営支援に注力してきました。「伴走型小規模事業者支援推進事業」における分析セミナーや経営計画策定セミナー、専門家派遣事業等を実施してまいりました。
- ③創業人材育成として、「創業スクール2022」等を開催し、伊賀地域の行政・各種団体・金融機関等と連携し創業希望者に寄り添って支援しました。
- ④新たな需要開拓としては、しんきんビジネスマッチング「ビジネスフェア」への出展、「みえ商工会アンテナショップ」への出品等、事業者に対する支援を行いました。
- ⑤小規模事業者の経営計画実現のため「小規模事業者持続化補助金」や、三重県の「生産性向上・業態転換補助金」の申請・実施・実績報告支援にも取り組みました。その他、国の「事業復活支援金」の申請支援や令和5年10月から開始されるインボイス制度についても専門家を招いての講習会や個別相談会を実施しました。
- ⑥経営支援活動との両輪である地域活性化の面においては、3年ぶりに地域活性化事業の形を変え「いがSHOKOマルシェ」を開催し、盛会裏に終えることができました。伊賀市、上野商工会議所と共同で実施している「伊賀ブランド」の認定支援及びPR、その他「プレミアム付きお買物券」の取り扱い、「キャッシュレスポイント還元事業」、着地型観光の「伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら・ひなぶら2022」実施協力及び参加事業所支援等、連携を強化し諸事業への参画・協力を行いました。

### ◆令和4年度収支決算の概要◆

〈収入の部〉		〈支出の部〉		(単位:円)
科目(大分類)	令和4年度 決算	科目(大分類)	令和4年度 決算	
補助金等収入	70,167,221	経営改善普及事業 指導職員設置費	57,395,695	
会費・手数料等収入	46,999,920	経営改善普及事業 指導事業費	6,853,075	
受託料収入	1,710,000	受託等事業費	63,855	
前期繰越収支差額	388,082	地域総合振興事業費	8,415,029	
合 計	119,265,223	管 理 費	32,051,094	
		資産取得等引当支出	3,545,000	
		引 当 費	9,000,000	
		次期繰越収支差額	1,941,475	
		合 計	119,265,223	



【第3号議案】令和5年度事業報告(案)並びに収支予算書(案)〔特別会計を含む〕の承認について  
原案とおり承認可決されました。

### ◆令和5年度事業計画の概要◆

#### 基本方針抜粋

伊賀市商工会は、商工会にできる役割をしっかりと認識し、確かなビジョンと実行力で会員企業の皆様を支えてまいります。また、小規模事業者の事業継続や経営力向上のため、事業者に寄り添って経営発達支援計画に即した事業に取り組みます。さらに、経営改善普及事業としての基礎的支援と事業者ニーズに対応した専門的支援を積極的に進めてまいります。商工会組織力強化のための新規加入会員勧奨や創業支援、事業承継支援についても重要な課題と位置づけ、「地域を支える商工会」として、県、市、県連合会をはじめとする関係機関の指導のもと、地方創生のために積極的に以下の重点事業に取り組みます。

- 「令和5年度重点項目」
- I. 商工会の支援機能・組織力の強化
  - II. 事業承継・創業支援の積極的推進
  - III. 経営計画策定支援の推進
  - IV. 事業再構築取組支援
  - V. 国内外販路開拓支援事業の推進
  - VI. 事業継続力強化計画及びBCP策定支援

- 重点事業
- |                              |                  |
|------------------------------|------------------|
| ①中小・小規模企業経営安定化のための相談・支援体制の強化 | ②人材育成・人材活用事業の推進  |
| ③地域活性化事業の推進                  | ④情報提供サービスの充実     |
| ⑤商工(地域)振興の推進                 | ⑥組織基盤の強化と財政基盤の確立 |
| ⑦支部活動の充実                     | ⑧環境対策事業の啓発普及     |
| ⑨後継者等育成事業の推進                 | ⑩関係機関等との連携       |

### ◆巡回指導及び窓口指導の計画◆

#### ①巡回指導(訪問)

効率的・効果的な支援を行うため担当エリアを定めず、金融相談等緊急を要する相談には即時対応できる体制を執る。職員が分担して効率的な巡回に努めると共に毎月の一斉巡回も継続して実施し、事業者ニーズの把握、情報提供及び支援等地域密着型及び提案型巡回(訪問)を行う。高度専門的な相談については、三重県商工会連合会等関係機関とも連携し相談体制の確立を図り課題解決に努める。

目標: 全職員による巡回指導(訪問) 5,000回 年12回一斉巡回訪問の実施

#### ②窓口指導

本所・支所及び職員間の連携を緊密に行い、経営革新・経営一般・情報化・金融・税務・労働・取引・環境対策・その他に関する一切の相談に応ずる。また、高度専門的な相談指導は三重県商工会連合会等関係機関と連携して窓口相談指導にあたる。

目標: 全職員による窓口指導 1,700回

#### ③巡回・窓口指導の小規模事業者への周知方法

「ネットSC1」(毎月発行)を「商工会だより」等と共に、広報及び窓口・巡回指導時に小規模事業者にPR、周知する。

### ◆令和5年度収支予算の概要◆

〈収入の部〉		〈支出の部〉		(単位:千円)
科目(大分類)	令和5年度 予算	科目(大分類)	令和5年度 予算	
補助金等収入	68,470	経営改善普及事業 指導職員設置費	57,897	
会費・手数料等収入	43,677	経営改善普及事業 指導事業費	5,250	
受託料収入	60	受託等事業費	70	
前期繰越収支差額	2,393	地域総合振興事業費	13,180	
合 計	114,600	管 理 費	35,090	
		資産取得等引当支出	2,300	
		予 備 費	813	
		合 計	114,600	

